

有意義な時間！

GK日本語学校留学生、社会貢献の家で素敵な交流会

9月21日、GK日本語学校の学生18名が、授業の一環として「**グルメ杵屋社会貢献の家**」を訪れ、利用者の皆さんと楽しい一時を過ごしました。

ネパール出身の学生は、母国の観光名所や伝統文化を日本語で紹介した後、ネパールで最近流行した映画の歌に合わせて、得意なダンスを披露しました。

インドネシア出身の学生は、母国の美しい大自然を紹介し、さらに、昔話の劇を演じ、会場は明るい笑い声が溢れました。

自国の紹介の後には、利用者の皆さんと一緒に日本の名曲「四季の歌」を合唱しました。会場は温かい笑顔と拍手に包まれました。

その後おやつをいただきながら、一緒に写真を撮ったり、母国の話をしたりと、楽しい一時を過ごしました。

GK日本語学校の学生は、日本語を勉強しながら、様々な活動を通じて日本の文化や伝統に親しみ、日本に対する理解を深めています。



■ 学生たちがそれぞれの母国の文化や大自然の絶景を紹介しその後、ダンスや劇を披露しました～！

ネパールの素敵なおところを紹介



伝統的な衣装でダンス！



インドネシアは
インドではない！



インドネシアの昔話の劇を披露、熱のこもった演技！

■ 社会貢献の家の皆さんと一緒に「四季の歌」を歌いました。一緒におやつも美味しくいただきました♪ 学生たちにとって心温まる体験となりました。

